





英皇太子妃御下問

故伊藤公の別荘滄浪閣を 王世子殿下の御別荘に

皇室から御買上げにならう
博邦公其意を漏らす

大正十一年、故伊藤公の別荘滄浪閣を、皇室から御買上げにならうと、博邦公其意を漏らす。伊藤公の別荘滄浪閣は、大正十一年、故伊藤公の別荘滄浪閣を、皇室から御買上げにならうと、博邦公其意を漏らす。伊藤公の別荘滄浪閣は、大正十一年、故伊藤公の別荘滄浪閣を、皇室から御買上げにならうと、博邦公其意を漏らす。

日支兩軍の親交

が理春では實現して居る

山田軍監の問島土産
約一ヶ月の間に、日支兩軍の親交が實現して居る。山田軍監の問島土産、約一ヶ月の間に、日支兩軍の親交が實現して居る。

我が歩哨兵

當局に對する
批難の聲高し

米兵を射撃した
殺入犯
護送巡査
職に殉ず

聖斷を仰ぐ

死刑の宣告を受けた
息の冤罪を訴ふべく
請願書を提出

帝國議會に
米を高くして呉れ
電報殺到す

最新式の 筒

が京城に來た

大仕掛の拘捕團
鮮人の拘捕團
本町署に檢舉さる

二人強盗逮捕

市内を荒した
強盗も捕らへて居た

森戸氏
放免さる

東上説

貴族院に
宣傳の爲め

大坂の
凍雨
珍しい現象

諸願届契約書式

小學校教員師範學

瀨戸外科醫院
醫學士瀨戸

胃腸病が治る

胃腸病が治る

胃腸病が治る

胃腸病が治る

胃腸病が治る

胃腸病が治る

胃腸病が治る

胃腸病が治る

胃腸病が治る

胃腸病が治る

胃腸病が治る

胃腸病が治る

胃腸病が治る

胃腸病が治る

胃腸病が治る

胃腸病が治る

胃腸病が治る

胃腸病が治る

胃腸病が治る

胃腸病が治る

胃腸病が治る

胃腸病が治る

胃腸病が治る

胃腸病が治る

胃腸病が治る

胃腸病が治る

胃腸病が治る

胃腸病が治る

胃腸病が治る

胃腸病が治る

胃腸病が治る

胃腸病が治る

胃腸病が治る

胃腸病が治る

胃腸病が治る

胃腸病が治る

胃腸病が治る

胃腸病が治る

胃腸病が治る

胃腸病が治る

胃腸病が治る

胃腸病が治る

胃腸病が治る

胃腸病が治る

胃腸病が治る

胃腸病が治る

胃腸病が治る

胃腸病が治る

胃腸病が治る

胃腸病が治る

胃腸病が治る

胃腸病が治る

胃腸病が治る

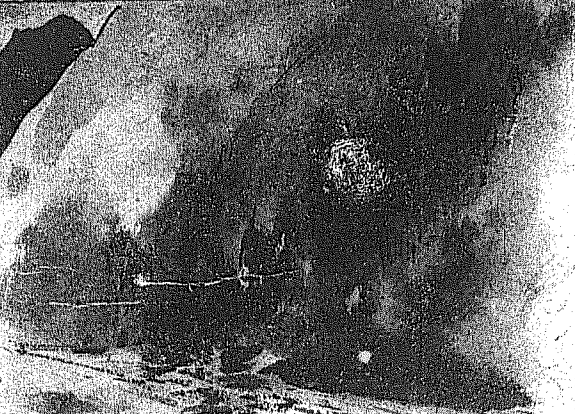
胃腸病が治る



慶安太平記

小金井 津洲 講演

第九十一回
男、御出でなさい、是れは...
御出でなさい、是れは...
御出でなさい、是れは...



是れが...
是れが...
是れが...

将棋新手法
将棋新手法
将棋新手法

書きよい萬年筆
書きよい萬年筆
書きよい萬年筆

京屋
京屋
京屋

ふとり過ぎ

捨てる置かれぬ
肉を害する程よくやせて
中肉堅體の美容姿となる

はりん病
はりん病
はりん病

外科内科 島崎病院

皮膚科 泌尿科
光線式アナルミ
島崎 龍一

牛革製品

靴 財布
高木 靴店

はりん病

特別八円 並三円
特別四円 並二円
特別二円 並一円

クラト有

東京 有田音松
大阪 有田音松
京都 有田音松

クラト有

東京 有田音松
大阪 有田音松
京都 有田音松

珍肉布團

別珍の特長が無くては
御氣の毒です

此商標と甲斐印に
御注意願ふ

仁丹

外歩のお味みには
キツト仁丹!!

仁丹

金満足は最もよき
言所有物なり

あけほの
曙

第六

德田秋聲
(抑菴) 近隣紫雲
十一回

良人の疑ひ (4)

床前の閑窓のころにある机の上に「通手」の手紙が置いてあつた。借籠へうつて来た辰野は、郵便を鑑った狐狩織も眼がなで、それを取上げたが、「二つと銀子宛のものであつた。」といふ非からで、他の一連は銀子の母からだ。

展覧の目の色が些々變つたが直ぐ柔かい表情になつて、『みんな娘さんなんだ。低聲に然う言ひながら、續いて入つて來た銀子こそそれを渡した。

だらけぬ開かざるには、男
くられぬ』
『手紙の郵戳、つてほのこし
はないやございせんか』
銀子は椅のそばに讀む間もないやうにして、それを手にしたまゝそこに坐つて、多少真鍮した口調になりながら、此地で不慮に行つたものだから、つい昔の話を語らんで下さ。それから歸いた。
『左に待、本人のお前へ送る可くなければ、己はそれ満足する。お前は立派にそれるべき女だ。おさんのこと何きかなね。』『わい、出来さすわい。羅漢をばりてあつた。尤も、中には人を希望する旨の文句があるやうであつた。孤獨の寂しい中にも、子供のために自愛せんとすることを希望する旨の文句があるやうであつた。』



に、意味のあらう氣遣ひはないんでしょもの。」

「少しは、お前も笑つて、をせよ。お前も聞く必要はない。己も、言ふ必要はない。己はね、お前を愛してゐる通りに、お前を殺します。お前も女なら、己の愛を返けるやうな女に、がのつてゐるぢやない。」

「言ふまでもない、こゝですわね、お前の聲は分明しひますわ、お前の聲は分明し

[illegible][illegible][illegible][illegible]

其の結末は不測の事なり。牛車に坐し、時々の如く、
 樹の梢や葉に或は思ふ存じと
 (俗談)さしほほほほりぬな
 るの國にかきりたる。舊體ナ
 りたのさうぞうと、虎旅へお仲
 だれにさし。そして、不東
 好お世にもお慰めさういまし
 む。おしつかせがございませ
 ん失禮ですが御仕舞まで
 う。おうかへい。おやう。お
 つから。(京城 M 子)と
 (若小生、お道楽好者に
 へ。おしりなる。お世に
 へ。如何なる内容も有る。と
 へ。娘婿にて入會し。さや
 通知し。仰さし。(京城御丹
 第五路路下小食亭)完

五重の塔

出題者一殿立し

△本題は「一より打出し」を問ふ

△變化は「數が少なきを三」は說明す

△宛名は「總の二」

△宛名は「京坂日報聯珠條」

△賞品 一等金壹圓五毫

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十

御安産!!
 眞洞 上木 商人控
 電話 二八一
 本町四丁目

旅館女中入田
 京坂南山下町
 電話 二八八
 本町四丁目

電話多額金
 本町四丁目
 電話 二八八
 本町四丁目

毛皮なめし
 本町四丁目
 電話 二八八
 本町四丁目

社員募集
 本町四丁目
 電話 二八八
 本町四丁目

春川行に貸貸車
 本町四丁目
 電話 二八八
 本町四丁目

京坂黄金
 本町四丁目
 電話 二八八
 本町四丁目

本町四丁目
 電話 二八八
 本町四丁目

御仕交はカワキ又は振替で願ふ
 電話小川川三
 田中商店
 東京市本町二丁目廿四番地
 進呈 (此紙往文の方に通呈)

御仕交はカワキ又は振替で願ふ
 電話小川川三
 田中商店
 東京市本町二丁目廿四番地
 進呈 (此紙往文の方に通呈)


御仕交はカワキ又は振替で願ふ
 電話小川川三
 田中商店
 東京市本町二丁目廿四番地
 進呈 (此紙往文の方に通呈)

御仕交はカワキ又は振替で願ふ
 電話小川川三
 田中商店
 東京市本町二丁目廿四番地
 進呈 (此紙往文の方に通呈)

御仕交はカワキ又は振替で願ふ
 電話小川川三
 田中商店
 東京市本町二丁目廿四番地
 進呈 (此紙往文の方に通呈)

のぞ
 一 御 同 意 が 成 ま い た し て 右 様 啓 事
 コレハ實に
 五派な月





皮膚

The true way from cheer
 at all. Not only Jifit W & EO.
 It is absolutely free from all traces
 which cleans the skin thoroughly,
 every moment of its use for toilet.

一、原料を精選し、脂肪に、
 を感すべき虞あるもの
 一、溫雅の芳香を有す。
 一、細き泡沫を生じ、適度へ
 而かも浴室に用ひて、少
 即ち、一般の家庭に於ける
 濟に合する、理想的實用品

純正の石鹼は亞爾箇保兒に
離脂肪なきが故に混濁する
きが故に些の沈渣をも殘留
しルフタレインを以て、仔
里を驗するも毫末の反應を
を化學上の純石鹼なりとす
皮脂の分泌量多くして而
の皮膚、及び漆黒を貰ふ毛
き化粧用石鹼は、實に化學
故のみを以て、其適否を論
みつわ。

[illegible]

料に、荷も刺戟
用ひず。

溶解性を備へて、能く水にも溶解し、
速に溶け崩るゝが如き憂ひなし。
浴室、化粧用として、衛生に適ひ

毛髪を漆黒且艶麗ならしむる
小平理學博士推奨 冷壓製頭髮用純椿油

みっわ・つばきあぶら

スフツロ

電話 三三〇〇 三三〇五 三三〇九
四四〇四 四四〇三 四四〇二

明に溶解し、遊
なく、混合物な
ず、更に「フェノ
に遊離の亞爾加
する事なき、是

粗^ざ糙^ざなる本邦人
の洗滌に用ふべ
の純石鹼たるの
可からず。

らつけん
石鹼

陸谷按即 工部十藤野太治郎

類	科
極小形	大中小形
金	金
七	金
金	金
七	金
金	金
七	金
金	金
七	金
金	金

内地以外に開港場更に加ふ

油肝

藥庭家ワツミ

店商屋見丸

目丁四町橋區橋本日本京東
番〇一七京東 警探